

平成26年度

## 第2回五城目町地域公共交通協議会 会議録

### 【会議の日時・場所】

日 時 平成27年2月19日(木) 午前10時00分より  
場 所 五城目町役場 2階 正庁

### 【協議案件等】

報告 (1) 乗合タクシー4路線の運行実績(H26.9~H27.1月)について  
(2) 平成27年度スクールバス・スクールタクシー運行計画について

協議 (1) 平成26年度五城目町地域公共交通協議会補正予算(第1号)について  
(2) 平成27年度五城目町地域公共交通協議会予算について  
(3) 平成27年度実施計画について  
(4) 八郎潟町デマンド型乗合タクシー事業の乗降拠点の追加について  
(5) 五城目町地域公共交通網形成計画の策定について  
(6) 五城目町地域公共交通協議会規約の改正について  
(7) その他

### 【出欠状況】

出席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	26名
欠席委員	別紙「委員出欠表」のとおり	4名
事務局	別紙「委員出欠表」のとおり	5名

### 【会議の内容・発言要旨】

午前 10時00分開会

#### ○事務局(伊藤まちづくり課長)

只今より平成26年度 第2回五城目町地域公共交通協議会を開会いたします。  
始めに、武田会長があいさつを申し上げます。

#### ○武田会長

本日はお忙しいなかお集まり頂きまして、ありがとうございます。

平成20年より住民の足を確保するということで進めてまいりましたが、国では、人口減少、高齢化が進んでいる中で地域の活力を維持したい等のねらいから、この度、法律を

改正しております。交通網形成計画を策定しなさいという内容です。この後説明がござい  
ますが委員の皆様におかれましては活発な協議のほどよろしくお願いいたします。

○事務局（伊藤まちづくり課長）

続きまして、この度、人事異動等や代表者の変更にともないまして、新たに委員となり  
ます「秋田中央交通株式会社 常務取締役営業本部長 齊藤芳博様 湖東タクシー（有）  
北嶋透志雄様」へ委嘱状を交付したいと思います。委嘱状の交付は、町長に代わりまして  
副町長が交付いたします。

○武田会長

委嘱状朗読 交付。

○事務局（伊藤まちづくり課長）

それでは、これ以降の会議の進行は、協議会規約により武田会長よりお願いいたします。

○武田会長

議事に入る前に会議録署名員を選任いたします。どのように取り計らったらよろしいで  
しょうか。

○委員全員

（会長一任）

○武田会長

会長一任の発言がありましたので、私の方から指名させていただいてよろしいでしょ  
うか。

○委員全員

（異議なし）

○武田会長

異議なしの声がありましたので、私の方から指名させていただきます。

本日の会議録署名員に、(株)五城目タクシー 佐々木輝毅委員と、(株)あつたか五城目  
土橋文平委員の2名を指名いたします。

それでは、次第に従いまして進めていきたいと思っております。報告事項（1）について、事  
務局説明願います。

○事務局（伊藤）

本日配布の会議の資料確認後、報告（1）について説明。

（資料・スライドにより説明）

○武田会長

この件について意見ございませんか。ないようですので、報告事項（2）について、説明お願いいたします。

○事務局（川村）

報告（2）について説明。利用計画案として説明。  
（資料により説明）3月中に完成版を報告したい。

○武田会長

ありがとうございました。何か質問はありませんか。

○佐々木委員（五城目タクシー）

現在の車両で、乗合タクシーを走らせている中で時間が重複する場合、車を1台調達して対応するとなると時間的にとても厳しいと思われます。早めの対応をお願いいたします。朝、北の又まで走るのですが、帰りはどうなるのですか。

○事務局（川村）

帰りに関しては、北の又と富津内線について1本で組むことができるのでないかと思っております。また、いろいろな情報ご意見をいただきながら考えていきたいと思っております。

○武田会長

ほかにありませんか。大川の小熊会長。

○小熊委員（大川地区会長）

小学校の場合、高学年のスポ少参加の場合の迎えはどうなのか、下校時の対応はどうなっているのか。

○事務局（川村）

通常の学校下校時間に合わせたスクールバス運行となっています。  
（学童保育についても説明）

○武田会長

ほかにございませんか。なければ、次第に従いまして協議事項に入らせていただきます。協議事項（1）（2）（3）につきましては関連ございますので一括して説明願います。

○事務局（伊藤）

協議事項（1）～（3）について説明。  
（資料・スライドにより説明）

○武田会長

協議事項（５）も関連あるので前後しますが説明をお願いします。

○事務局（伊藤）

協議事項（５）について説明。

（資料・スライドにより説明）

○武田会長

このことについて、地域振興局菅原さん、補足等ありませんか。

○菅原委員（地域振興局）

とくにありません。

○武田会長

東北陸運局関澤さん、いかがですか。

○関澤委員（東北運輸局）

協議の中で活発な意見を出して、五城目町をどのような将来像にするか交通体系を協議していただきたいです。

○武田会長

ありがとうございます。

まずは、マスタープランを作成して、今後の事業に向けていくこと、また、予算の中では平成27年度においては、協議会を5回開催予定として組んでおります。

これまでの中でご意見・ご質問ありましたらお願いします。

○伊藤委員（身体障害者協会）

3月4月に5回くらい開催するのかわかりました。

○武田会長

そうではなく、国に申請し、補助金の内示を受けてから、計画策定を進めるなかで協議を重ねていきますということです。27年度についていろいろなアンケート調査等、協議を行っていくということになります。

○伊藤委員（身体障害者協会）

わかりました。

○武田会長

猿田会長さん何かありませんか。

○猿田委員（五城目地区会長）

区域は全町とありますが、新たに運行も考えるということですか。

○事務局（伊藤）

計画に関しましては、五城目町全域を見て計画を作成します。この計画の中でどのような交通体系がいか作成していくことになります。

○武田会長

全町を面的に考えていくといくことです。あつたか五城目土橋さん。

○土橋委員（あつたか五城目）

形成計画ということで、4、目的達成のために行なう事業等ありますが、五城目町でも結構イベントをやっています。町の活性化を考えていくのであればこの協議会だけでなく新たなメンバーを募ったほうがいいのではないかと。

○武田会長

今後の進み具合によって、いろいろな意見を伺いながら協議していきたいと思います。ほかに、長谷川さん。

○長谷川委員（五城目商店会）

乗合いタクシーの車種について、乗車率について教えてください。

○事務局（伊藤）

乗合タクシー馬場目線・富津内線・内川線に関しましては9人乗りのジャンボタクシーをメインに走らせていまして、追加で普通タクシー1台を走らせています。森山線については普通タクシーをメインに走らせています。

1便毎の乗車率に関しましては、馬場目線は乗車率4.1人、富津内線3.5人、内川線3.0人、森山線1.3人となっております。

○武田会長

馬場目町内会会長石井さんいかがですか。

○石井委員（馬場目地区会長）

馬場目住民は乗合タクシー馬場目線を大変喜んでおります。今後よろしくお願ひしたいと思ひます。

○武田会長

ほかになければ、協議事項（１）（２）（３）について承認してよろしいでしょうか。

○ 委員全員  
（異議なし。）

○ 武田会長  
協議（１）（２）（３）については、承認したものといたします。  
協議（５）については、計画の基本的な方向性は説明にあったとおりとし、今後も継続して協議することとしてよろしいでしょうか。

○ 委員全員  
（異議なし。）

○ 武田会長  
それでは、協議（４）について事務局お願いします。

○事務局（伊藤）  
協議事項（４）について説明。

○ 武田会長  
この件について、何かございますか。  
ないようなので、承認してよろしいでしょうか。

○ 委員全員  
（異議なし。）

○武田会長  
それでは協議事項（６）について説明をお願いします。

○事務局（伊藤）  
協議事項（６）について説明。

○ 武田会長  
規約の改正であります、これについて何かご意見ありませんか。  
なければ、協議（６）については、承認したものといたします。

○ 委員全員  
（異議なし。）

○武田会長

これで(1)～(6)までの協議が終わりましたが、その他で、なにかございますか。

○委員全員

(とくになし。)

○武田会長

それでは、その他で、今後の日程等ありましたら事務局説明願います。

○事務局(伊藤)


先ほど計画の説明をさせていただいたところでありますが、平成27年度の補助金の内示があり次第また、協議会で計画策定に関し、協議会に諮りたいと思います。3月末か4月の開催になると思われれます。また、毎年行っております各地区の懇談会を3月下旬に行う予定となっております。

○武田会長

以上をもちまして、平成26年度第2回五城目町地域公共交通協議会を終了いたします。ご苦労様でした。

午前11時08分閉会

会議録署名員  
(佐々木 輝 毅)

佐々木 輝 毅 

会議録署名員  
(土橋 文 平)

土橋 文 平 